

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成21年7月23日(2009.7.23)

【公表番号】特表2009-503143(P2009-503143A)

【公表日】平成21年1月29日(2009.1.29)

【年通号数】公開・登録公報2009-004

【出願番号】特願2008-522863(P2008-522863)

【国際特許分類】

C 0 8 G 75/04 (2006.01)

C 0 8 G 18/67 (2006.01)

C 0 8 F 290/06 (2006.01)

G 0 2 B 1/04 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 75/04

C 0 8 G 18/67

C 0 8 F 290/06

G 0 2 B 1/04

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月3日(2009.6.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

a) 80～99.5重量%の脂肪族ウレタン(メタ)アクリレートオリゴマー、

b) 0.5～10重量%のポリチオール

c) < 20重量%の、ビニル系反応性希釈剤及び(メタ)アクリレートモノマー希釈剤から選ばれる、反応性希釈剤、及び

d) 任意に < 0.05重量%の光開始剤を含む光硬化性組成物。

【請求項2】

前記脂肪族ウレタン(メタ)アクリレートオリゴマーが、ポリイソシアネート、ポリオール及び(メタ)アクリレートキャップ剤の反応生成物を含む、請求項1に記載の光硬化性組成物。

【請求項3】

前記ウレタン(メタ)アクリレートオリゴマーの(メタ)アクリレート基の、前記ポリチオールのチオール基に対する比が、40:1～2:1である、請求項1に記載の光硬化性組成物。

【請求項4】

0重量%の光開始剤を有する、請求項1に記載の光硬化性組成物。

【請求項5】

請求項1～4のいずれか1項に記載の前記反応生成物を含むポリマー。

【請求項6】

a) 7体積%未満の収縮を示すか、

b)  $1 \times 10^{-5}$  未満の複屈折を示すか、

c) > 50 の Tg を有するか、または、

d) 1.5 未満の C I E L A B b \* 値を有する、の1つ以上を示す、請求項5に記載

のポリマー。

【請求項 7】

約 1.45 を超え約 1.75 未満の屈折率を有する、請求項 5 に記載のポリマー。

【請求項 8】

約 85% を超える光透過率を有する、請求項 5 に記載のポリマー。

【請求項 9】

請求項 5 ~ 8 のいずれか 1 項 に記載のポリマーを含む レンズ。